

別表第4

鉄骨造の建物の耐力度調査票

(表面)

I 調査学校	都道府県名	設置者名	学校名	学校調査番号	調査期間	平成年月日~平成年月日	III 結果点数						
					調査者	職名 建築士登録番号 氏名	A 構造耐力 耐力度						
						印	48 点 A×B×C						
II 調査建物	建物区分	棟番号	構造	階数	面積	建物の経過年数	被災歴	補修歴	2,305 点				
	保育室	B棟		1	一階面積	延べ面積	建築年	経過年数		状況	被災年	内容	補修歴
					576.81 m ²	576.81 m ²	明治大正昭和平成 49 年	27 年		なし	明治大正昭和平成 年	明治大正昭和平成 年	C 外力条件

A 構造耐力	①	架 構 耐 力 性 能 α	方 向	部 材	鉛直荷重時	風荷重時	地震時	応比力 α = f/σ	α の算定	判 別 式	評 点	評 点 合 計					
					許容応力 f	作用応力 σ	許容応力 f	作用応力 σ					許容応力 f	作用応力 σ	鉛直荷重時	風荷重時	地震時
					中央 152	31							235	186	4.90		1.26
力 性能 θ	②	架 構 剛 性 性 能 θ	階	属間変位 δ	階段高 h	θ = δ / h	θ の 最大値	判 別 式	評 点	評 点 合 計							
											けた行方向 X	張り間方向 Y	けた行方向 X	張り間方向 Y	けた行方向 X	張り間方向 Y	
											70.8mm	158.6mm	3.050mm	3.050mm	1/43		
耐 力 性能 β	③	基 礎 構 造 性 能 β	種別指数 u	形状寸法	鉛直荷重 P	支持力 Ra	耐力指数 β	判 別 式 *2	評 点	評 点 合 計							
											木くい ; 0.8						
											PCくい本打ち ; 0.9						

*1 上限値1.0 *2 両方向基礎梁付の場合は()内とする

B 保 存 度	①	経過年数 (残存率 T)	判 別 式	評 点	評 点 合 計				
						普通型鋼 T = $\frac{34-t}{34}$	軽量型鋼 T = $\frac{27-t}{27}$		
						ア	イ (ア×30)		
度	②	鉄骨腐食度 F *3	鉄骨のさびの状況	評 価	評 点				
						無 仕上さび 部分さび小 欠損さび	F = $\frac{f1+(f2)+f3}{2(3)}$	ウ	エ (ウ×20)
						軸組 f1 1.0 0.8 0.6 0.3	= $\frac{1.0+0.8+0.6}{2(3)}$	(0.5以下は 0.5とする)	点
度	③	座屈状況 N	全体座屈 局部座屈	評 価	評 点				
						区分 無 軽微 明確 区分 無 軽微 明確	N = $\left(\frac{n1+n2}{2} \right) \times \left(\frac{n3+n4}{2} \right)$	オ	カ (オ×15)
						軸組 n1 1.0 0.8 0.6 n3 1.0 0.8 0.6	$\left(\frac{1.0+0.8}{2} \right) \times \left(\frac{1.0+0.8}{2} \right)$	(0.5以下は 0.5とする)	点
度	④	柱の傾斜量 R	判 別 式	評 点	評 点 合 計				
						R = S/200	R ≤ 1/500 1.0	キ	ク (キ×5)
						R = (左の最大値)/200 = (2.0)/200 = 1/(100)	1/500 < R < 1/120 直線補間		
度	⑤	不同沈下量 φ	判 別 式	評 点	評 点 合 計				
						φ ≤ 1/500 1.0	ケ	コ (ケ×5)	
						1/500 < φ < 1/120 直線補間			
度	⑥	接合方式 M *5	評 価 *6	評 点	評 点 合 計				
						M = $\frac{m1+(m2)+m3}{2(3)}$	サ	シ (サ×25)	
						= $\frac{1.0+0.7+0.4}{2(3)}$	(0.5以下は 0.5とする)	点	
度	⑦	火災による疲弊度 S	判 別 式	評 点	評 点 合 計				
						S = St/S0	S = 0 1.0	ス	
						0 < S < 1 直線補間			

*3 アンカーボルトおよびベースプレートが対象。 *4 非露出柱脚の場合は、f1 と f3 の平均とする。
*5 アンカーボルトのみが対象。 *6 非露出柱脚の場合は、m1 と m3 の平均とする。

C 外力条件	① 地震地域係数	② 地盤種別	③ 積雪寒冷地域	④ 海岸からの距離	評 価	評 点
	四種地域 1.0	一種地盤 1.0	その他地域 1.0	海岸から8kmを超える 1.0	C = $\frac{(1)+(2)+(3)+(4)}{4}$	C
	三種地域 0.9	二種地盤 0.9	二級積雪寒冷地域 0.9	海岸から8km以内 0.9		
	二種地域 0.85	三種地盤 0.8	一級積雪寒冷地域 0.8	海岸から5km以内 0.8		
一種地域 0.8						